

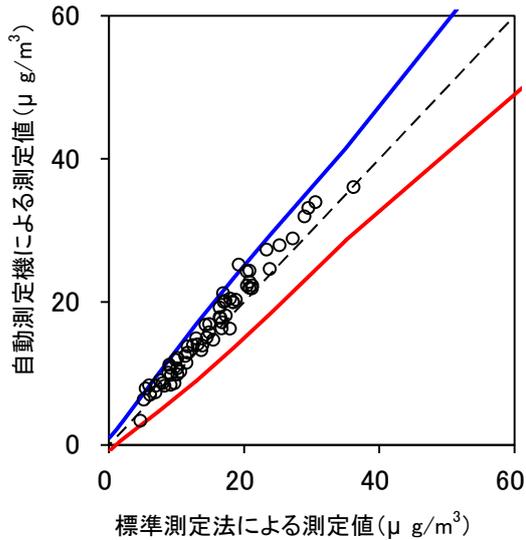
⑫ 5014i (Thermo Fisher Scientific)

A : グループごとに P_R を最大化する方法

グループ 1 による評価

機種名	5014i・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	3
r	9
K	1.838
傾き	1.07

機種名	5014i・冬季
	並行試験未実施のため、評価は未実施



5014iの夏季における管理限界線との関係

グループ 2 による評価

なし

B : グループごとに P_R を固定する方法

(1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

グループ 1 による評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施

グループ 2 による評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施

(2) $\alpha = \alpha'_2$ の場合

グループ 1 による評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施

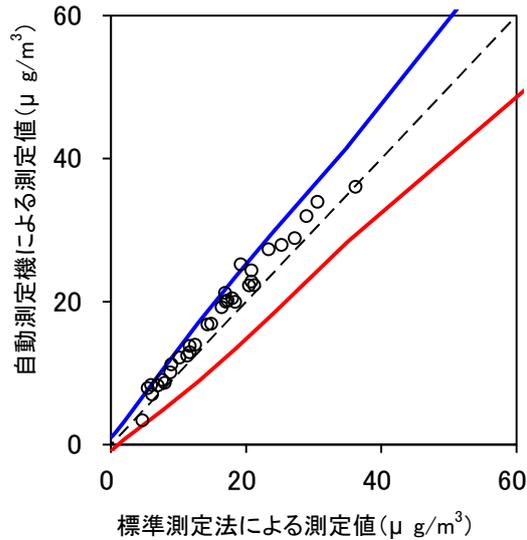
グループ 2 による評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施

C: フィールドごとに P_R を最大化する方法

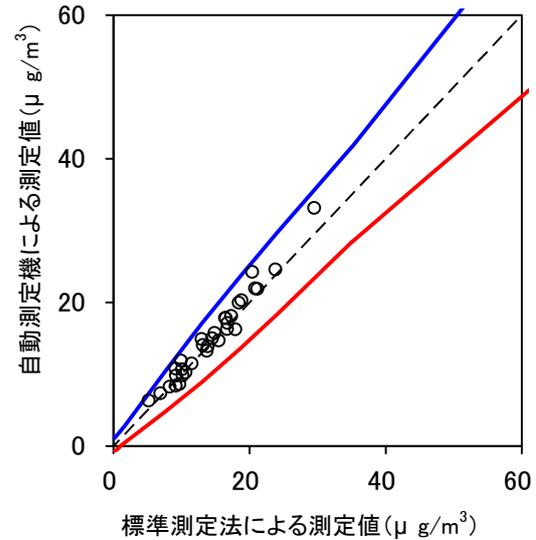
フィールドごとによる評価

機種名	5014i・都市部(夏)
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	33
ハズレ値の個数	3
r	5
K	1.904
傾き	1.05



5014iの都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名	5014i・非都市部(夏)
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.889
傾き	1.09



5014iの非都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名	5014i・都市部(冬)
並行試験未実施のため、評価は未実施	

機種名	5014i・非都市部(冬)
並行試験未実施のため、評価は未実施	

D: フィールドごとに PR を固定する方法

(1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

フィールドごとによる評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施

(2) $\alpha = \alpha'_2$ の場合

フィールドごとによる評価

評価に十分なデータがないため、評価は未実施